

相模女子大と本宮市

地域協働活動協定を締結

本宮市と相模女子大学・相模女子大学短期大学部との「地域協働活動事業に関する協定書」調印式が4月19日、神奈川県相模原市の相模女子大学内で行われ、高松市長と風間誠史学長が協定書を取り交わしました。

協定は、都市・農村交流に関することや地域活性化に関することなど5分野で、市と大学が協働で課題に取り組み、ことを誓い合いました。相模女子大学の学生は、市内で農業体験などを行い、市の農林産物の安全性のPRに協力しています。



協定を取り交わす風間学長（左）と高松市長

区長会連絡協議会

渡辺さんら3人に感謝状



長年のご尽力に感謝を伝えた

本宮市区長会連絡協議会の総会は4月27日、サンライズもとみやで開催され、市内の行政区長が出席しました。総会では、役員を選出や今年度の事業計画などの審議がされ、会長に山崎敏雄さん（岩根下樋・梅原）が選出されました。

また、感謝状の贈呈が行われ、前会長で前本宮13区長の渡辺俊宏さん、前仁井田7区長の遠藤重孝さん、前本宮6区愛宕行政連絡員の伊藤功一さんの3人に、高松市長から感謝状が贈られました。皆さんには、長年にわたり地域発展のためご尽力いただきまし

本宮市統計調査員協議会

平成29年度総会を開催

4月14日、今年度の本宮市統計調査員協議会総会が本宮市役所で行われ、会員31人が参加しました。

総会では、今後の事業計画が決定され、協議会の活動を充実させ、統計調査員として、更に研さんを積んでいくことを確認しました。

今年度は、工業統計調査基準日（6月1日）と就業構造基本調査（基準日：10月1日）が予定されています。調査員がお立ち寄りの際は、ご協力をお願いします。



今年度の統計調査に向けてあいさつする長尾会長

健康づくり推進員会議

191人に委嘱状交付



健康づくり推進員として委嘱状を交付

健康づくり推進員会議は、4月25日、えほかで開催され、191人の推進員に委嘱状が交付されました。

健康づくり推進員の任期は原則2年。各行政区長からの推薦によって市長が委嘱します。推進員の皆さんには、総合検診や各種がん検診などの『意向調査書』を担当地区の世帯に配付し、回収していただくほか、検診のカルテや検診容器の配付など、市の保健事業の支援や参加・助言をいただいています。

行政相談委員

井上さんに総務大臣感謝状

前行政相談委員の井上進さん（本宮）に総務大臣感謝状が贈られました。

行政相談委員は、総務大臣から委嘱され、行政などへの苦情や意見、要望などを受け付け、公正・中立の立場から、その解決や実現を促進するとともに、行政の制度や運営の改善を行うボランティアです。

井上さんは市内の行政相談委員として18年9カ月間、問題解決のための助言や公的機関との連絡調整に尽力してくださいました。



総務大臣感謝状を授与された井上さん（中央）

危険業務従事者叙勲

山口さんが瑞宝双光章を受章

春の叙勲等が4月29日発令され、危険業務従事者叙勲で山口一明さん（青田）が瑞宝双光章を受章されました。山口さんは「42年間、上司・同僚・家族の支援と協力があった職務を全うできた」と喜びを語りました。



瑞宝双光章を受章された山口さん

【経歴】

昭和39年に警察官を拝命し、42年間のほとんどを交通畑で活躍。昭和40年から49年、平成5年から8年の2度にわたり、本宮署に赴任し、国道4号を中心とした交通取り締まりと交通教育に尽力。小名浜港への旧ソ連漁船入港への大規模な反対闘争の取り締まりが思い出に残る。

選挙管理委員会

県都市選挙管理委員会連合会表彰を受賞

県内13市でつくる福島県都市選挙管理委員会連合会の総会が4月20日、伊達市で行われ、席上にて、菊地恵和委員長、遠藤順子職務代理者が永年勤続による表彰を受けられました。菊地委員長、遠藤職務代理者はともに、永年に渡り本宮市選挙管理委員として公平公正な選挙の執行に尽力されています。



市長に受賞を報告した菊地委員長（中央）と遠藤職務代理者（右）

東京もとみや会通信 その25

『本宮市誕生10周年記念式典に参加して』

過日の3月5日に行われた「本宮市誕生10周年記念式典」に東京もとみや会から福本賢太郎会長以下4名出席させていただきました。佐藤嘉重前市長の合併前後の行政課題とそれを解決したご苦労話、高松義行市長の東日本大震災の発生とその後の復興への取り組み、そして次なる10年へ向けた「住みたいふるさと“もとみや”創生総合戦略」の策定で「住みよさ日本一のまち」を目指す抱負などをお聞きし大変感銘を受けました。正直なところ本宮市が「全国住みよさランキング（2016年版）」で福島県1位、北海道・東北ブロック8位、全国総合70位という実績があったことは知りませんでした（すみません）。特に福島県1位は特筆すべき素晴らしいことだと思います。市外に住む者として今回改めて「福島のへそのまち“もとみや”は住みやすさ福島一」という「すばらしいふるさと」を持っているのだと幸せに感じました。

私たち「東京もとみや会」は「旧東京あだたら会」（旧本宮町出身者）と「旧東京しらすわ会」（旧白沢村出身者）が合併して、まだ3年目を迎えているところでありますが、本宮市の発展に負けないように、ふるさとを応援しながら活動していきたいと決意を新たにしました次第です。

入会およびお問い合わせは、下記「東京もとみや会」事務局へ  
千葉県柏市南逆井6-3-13 野地 博 ☎04-7175-0517 Eメール：hiroshi-nj@jcom.home.ne.jp



東京もとみや会 理事  
山崎清博さん

こんにちは！市長です vol. 55



本宮市長  
高松義行

「初めての1歩、  
そして継続」

皆さん、こんにちは。

5月20日に五月晴れのもと、子どもまつりが「みずいろ公園」を会場に開催され、たくさん元気な子どもさんや家族連れで賑わいました。運営をいただきました多くのボランティアの皆様へ感謝と御礼を申し上げます。

田んぼに入る1歩を踏み出すことが大変なようでした。「田植えは命を植えると思ってやってほしい」との説明に、大きくうなずきながらの農作業でした。秋の収穫を楽しみにしたいと思います。相模女子大学がおこなっているキャリア形成プログラムは、日本各地で開催されていますが、本市での農家民泊などの地域協働活動がきっかけとなったものです。この活動に感謝し、継続した交流から食に対する関心が生まれ、安心につながればうれしく思います。

また、同日には平成20年から続いております相模女子大学の田植えがおこなわれ、今年も、系列の高校の生徒さんと、本宮高校のJRCインターアクトの皆さんにも参加いただき総勢50名での交流会となりました。農業会議所の方々より手ほどきを受けながら、今ではなかなか見ることがなくなりました「がじ引き」の作業から古代米の苗を植えました。作業が2年目という生徒さんは慣れた手つきで上手に田んぼの中を移動していましたが、初めての生徒さんは、

今年も、6月19日から7月14日まで、市内14会場で地域懇談会を開催いたします。これからの10年間のまちづくりとなる第2次総合計画への市民の皆様のご意見、ご提案をお聞きし、反映させてまいりたいと思いますので、お誘い合わせの上、是非ご出席ください。

間もなく梅雨の時期がやってまいります。暑さに体はまだ慣れておりませんので、お体には充分ご留意のうえ、お過ごし下さい。

（5月22日執筆）